

IT導入 利用者の本音を聞く ① 学習塾・エール進学教室

多彩なプリント教材で授業の質を向上
低コスト印刷だから実現できた！

IT機器・システムの導入は、経営をどう変えていくのだろうか。低コストで印刷が可能なら「RISOハイブリッド・プリント・システム」を活用している学習塾にその成果を聞いた。

1年間に約32万枚——これは大阪府吹田市の「エール進学教室」がある印刷機でプリントした印刷物の枚数である。

エール進学教室は抜群の進学実績を誇る学習塾。クラブと勉強の両立、入塾した子どもは必ず伸ばすをモットーに、地域から高い信用を得ている。

塾長の得富眞司氏は「とことん



エール進学教室
大阪府吹田市五月が丘北13-5
URL: <http://www.e-juku.info/>

独自の授業システムで高い実績を上げている中学生、小学生を対象にした進学塾。方針は「とことん面倒を見る」。欠席補習や日曜勉強会をはじめとする各種の無料サポート体制やハイレベルな学習プログラムで、高い進学実績を上げている。塾生や卒業生からの紹介で入塾する生徒が多く、兄弟の在塾生が多いのも特徴。



エール進学教室は…

授業の質を追求！
必要な費用は
おしまないが
ムダなコストは
かけない
ハイレベルの
進学教室
きっと僕たち
お役に立てるよ！

「面倒みます」がエールの文化。聴く・読む・書くを反復していくことで必ず結果が出ます」と塾の指導方針を説明する。その「読む」「書く」の徹底を象徴するかのようには、エール進学教室では日々たくさんさんの教材プリントが作られている。講師の手作りによる教科別ワーク、計算練習帳、

塾案内、保護者向けの文書など、種

類も多彩だ。「プリント枚数の制限などはせず、自由にオリジナルプリントを作れるようにしている」（得富塾長）とのことで、毎回数十人の生徒に何枚ものプリントを用意する講師もいるそう。その結果、冒頭のようなプリント枚数を数えるようになった。

講師が工夫を凝らし心をこめて準備するプリントは、生徒に好評だ。授業ごとに多彩なプリントを作成し

ている長曾我部勉講師によると、「生徒から見るとプリントは既存のテキストとは違う特別な存在。何より喜んで勉強に取り組んでくれる」と、手作りプリントは、生徒のやる気を引き出し指導効果を高める大切なツールでもあるという。実際、これほどのオリジナル教

印刷物作成を許可できるのだろうか。

得富塾長の回答は明快だ。

「コスト削減だけを考えたらプリントをやめればよい。しかし、何より大事なのは生徒の学力を上げること——つまりムダな経費は使わないが、学力アップ実現に必要なものにはお金を惜しまないという方針なのだ。

そして、方針の現実化を後押ししたのが理想科学工業の「RISOハイブリッド・プリント・システム」だった。

RISOハイブリッド・プリントシステムは刷れば刷るほど単価が下

がる「リソグラフ」と印刷単価が1枚1円のページプリンター「プリオA」を組み合わせたもの。印刷枚数に応じて印刷機が自動的に選択されるので、使う人が意識することなくより低コストなプリント作成を実現することができる。

エール進学教室とリソグラフとの出会いは20年前にさかのぼる。リソグラフなら例えば50枚で1枚0.68円、500枚なら1枚0.16円で印刷できるから、50人分のプリントを作成する場合でも印刷コストは1種類あたりわずか34円ですむ（0.68

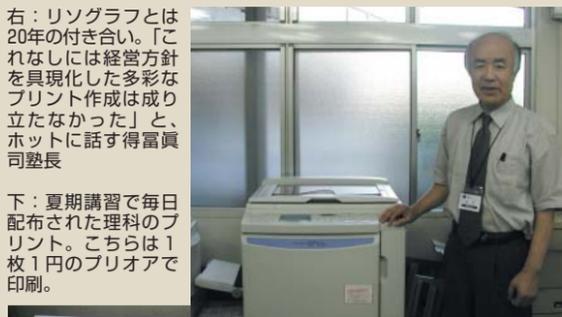
円×50枚）。もしすべてを1枚4円程度のコピー機で印刷していたら相当なコストがかかってしまう。得富塾長は「オリジナルプリントの豊富な配布は、リソグラフなしでは実現できなかった」と振り返る。

同塾が1年間に印刷した32万枚のプリントを、8000種類の文書を平均各40枚印刷した実績をもとに試算すると、コピー機で印刷した場合に比べ、右下図のように1年間で約100万円のコストを削減できていることになる。

しかし、RISOハイブリッド・プリント・システムの効果はコスト削減だけではなかった。

必要なとき必要なだけプリントを作成

もう一つのメリットは、必要なときに必要なものを印刷できるという点だ。例えば塾案内を制作する場合、印刷所への依頼だとロット数が決まっているから必要な変更は不可能だが、自社印刷なら基本仕様を作成しておき、適宜新しい情報を盛りこんで必



右：リソグラフとは20年の付き合い。「これなしには経営方針を具現化した多彩なプリント作成は成り立たなかった」と、ホットに話す得富眞司塾長

下：夏期講習で毎日配布された理科のプリント。こちらは1枚1円のプリオAで印刷。



オリジナル教材で

先生の手作りプリントだ！

次の授業はここを演習しよう！

やる気アップ・学力アップ

授業の質が高まる

RISOハイブリッド・プリント・システムならコストを気にせず教材をプリントできる！

エール進学教室プリントコスト

年間 約32万枚



RISOハイブリッド・プリント・システムでリソグラフ利用の場合

・40枚印刷だと1枚0.9円だから…
0.9円×40枚×8000種類 = **28.8万円**

もし一般コピー機利用だと…

・1枚約4円として
4円×40枚×8000種類 = **128万円**

約100万円のコスト差が！



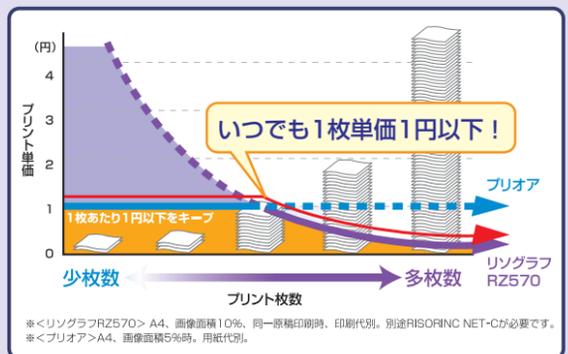
リソグラフ RZ570

グリーン購入法適合



プリオA LP6800

RISOハイブリッド・プリント・システム



材を出せる塾を探し出すのは難しい。労を惜しまない指導は、そのまま同塾の強みとなっている。塾長の指導方針を現実化したRISOハイブリッド・プリント・システムしかし、これだけの枚数を印刷すればプリントコストが気にならないわけではない。なぜ、ここまで徹底した

information

RISOハイブリッド・プリント・システム対応プリンター

リソグラフ RZ570
理想価格：1,080,000円(架台別)
プリオA LP6800
理想価格：198,000円

理想科学工業株式会社
お客様相談室：0120-534-881
URL：www.riso.co.jp/57cps/

要部数を作成できる。また、思い立ったらすぐ印刷にかかれるのもスピード化につながる。エール進学教室の事務室におかれたリソグラフ・プリオAは、毎日フル稼働を続けている。低コスト印刷を活用して、費用を抑えつつサービスを充実——賢いIT活用は単なるコスト削減ではなく、本業の「質」をより高めることに貢献するのである。